

アジェンダ21すいた 会議記録表

作成者：南方

会議名	幹事会
日時	平成30年11月5日（月） 10:00～12:00
場所	吹田市役所 高層棟7階 会議室
出席者(敬称略)	幹事：三輪信哉、伊藤智子、福井一彦、小田信子、桑原久佳、佐藤享 事務局：丸谷、廣瀬、南方 3Rグループ：倉本、大澤
欠席者(敬称略)	幹事：安本修、馬場多佳子、馬場慶次郎（エネルギー部会リーダー）、 池淵佐知子、荒堀尚
議事次第	1 家庭の食品ロス調査について（3Rグループより） 2 報告 3 フラッグシッププロジェクトより 4 助成金の申請について 5 準公金等の取り扱いについて 6 その他
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年11月 アジェンダすいた幹事会 次第 ・アジェンダ21すいた会議記録表（10月） ・セブンイレブン記念財団助成金 2019年度活動助成 提出書類確認表 ・アジェンダ21すいた 現金の取り扱い基準（案） ・平成30年度 アジェンダ21すいた 収支予算（第4号議案） ・家庭の食品ロス実態調査について アンケート依頼一式
議事概要	<p>1 家庭の食品ロス調査について（3Rグループより）</p> <p>■説明概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府より、食品ロス実態調査への協力依頼があった。本件は、あらかじめ、平成30年度アジェンダ21すいた定時総会や幹事会で説明済み。アジェンダ21すいた（以下、「本会」とする。）の会員に向けて、本幹事会で三輪代表宛てに依頼文を提出。 ・吹田市以外では豊中市、茨木市、守口市が冷蔵庫内の捨てる物の調査をする。 ※吹田市での調査締切は11月30日（金）。 <p>■調査表の詳細</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間中の日にちすべてを調査し記載するのではなく、設定した1日分のみ記載。 ・アンケートの【イ】捨てるもの調査「S1」欄は“調味料”というおおまかな記載の仕方ではなく“チューブ わさび”と具体的に書いてもらいたい。 <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民研究員、ゴミ減量推進委員のみ調査依頼済み。 ・エネルギー部会へは、直接、次回の部会会議で3Rから説明する。

・アジェンダ 21 すいた幹事で、食事の用意をしていない人は、希望者のみ記載してほしい。

・NPO法人すいた市民環境会議、NPO法人すいた環境学習協会の会員にも幹事から依頼してもらおう。よって、3Rからデータで書類を送ること。(小田幹事がラコルタに書類を設置することも可能。)

・同封のチラシ「食品を捨てない冷蔵庫収納のコツ！」は吹田市資源リサイクルセンターにチラシを置いてもらえる予定。

2 報告

●NPO法人すいた市民環境会議

・高槻市にある粉炭研究所に参加して頂いた方に好評。

粉炭研究所とは、家庭から出る野菜くずだけでなく、農家で売る前に畑に廃棄してしまう野菜でも学校のプールのようなところ(深さ2m~3m)に入れて燃やし、粉にし炭へ加工する。燃やした時に出てくる温風はビニールハウスの熱源となる。

煙は出てこないが、蒸気が大量に出てくるので火事と間違われやすい。吹田市ではむずかしそう。

日本の炭の8割は輸入品。

地震、台風の災害続きで高槻市の山の被害は深刻。この辺りの二酸化炭素は高槻市の山々が請け負ってくれている。早く復旧してほしい。

●エネルギー部会

■省エネ診断について

・今年度、産業フェア(1回)、吹田市庁舎正面玄関ロビー(2回)で合計3回実施予定。本件に係る費用を、セブンイレブン財団の助成金へ申請予定。

・エコマネー(参加するとお金が貰える仕組み。豊中市だと地域通貨200円券を配布する等)を活用すると参加者が多い。

・豊中市のHPからエコ診断化(エネルギー見えるかモニター、豊中市省エネ相談会)を参考にしてもよい。

■講師謝礼金について

・奥田氏(以前、エネルギー部会在席。今は一般会員。)に博物館でのエコキャンドルの講師をして頂いた謝礼金を渡してもかまわないか(3,000円)。幹事間で議論した結果、ケースバイケースになるかと思うが、他人に専門的知識を提供するには準備も必要。他人に教えるレベルの方には仕事をしてもらっているという判断で、支払っても構わないと思う。講師謝礼の金額にも差が出てくる。みんなの会費での運営なので、その都度、幹事会にはかる必要性はあり。

●資源部会

・報告はとくになし。部会メンバーの人数が減ってしまう可能性あり。

●自然部会

・幹事欠席のため、特になし。

・(三輪代表から緑化について情報提供)

神崎川河川企業連合会主催で、毎年さくら祭りをおこなっている。河川敷の緑化をすすめたくツタを植えているが、枯れてしまいなかなか根付かないようだ。

●関西大学

・学園祭が終了したところ。本学から、環境美化のイベントである「ごみゼロウォーク」には参加している。

・(三輪代表)「みなさんを巻き込む」をキーワードに周知活動中。大学生協、大学食堂に本会の活動がPRできるものを置かせてもらうことを話している段階。

3 フラグシッププロジェクトより

●温暖化防止チーム

■来年度の概要

・助成金にからめて、来年度に向けて動いている。2019年10月11日(金)の夜にムーンライトコンサート、2019年10月5日(土)~14日(月・祝)の10日間の間すいたクールアースウィークの活動を行う。それに伴う行動を今から開始。

・会場について、市立公園や南千里駅前公共広場などの屋外は、天候や災害に左右されやすいため、今後は屋内を会場として検討している。現時点では、花とみどりの情報センター(江坂)を候補に挙げている。

■来年度の方向性

・活動の拡大よりも、会員の自主性を重んじた活動に転換していくこと、内容の充実重点を置いて取り組むことを目標とする。

●食品ロス削減チーム

・JR吹田駅前商店街に啓発グッズ(ポスター、ステッカー、卓上シート、幹事用マニュアル)を持参して、意見を聴収してまわった。その結果、三角柱は机の上におくと仕事の邪魔になるということで作製しないことになった。

・吹田公衆衛生協力会、江坂バル参加店等のリスト(120店舗ぐらい)を参考に、8人で協力依頼を11月から開始予定。

・サニーストンホテルの社長と面談し、第1・第2ホテル(新大阪は未定)に啓発グッズ(ポスター、ステッカー、卓上シート、幹事用マニュアル)を置いてもらえる予定。

●その他意見

・今年開催のムーンライトコンサート、モダンな感じで(250名ほどの参加)大変良かった。コンサート2度目にしては成功だったと感じている。来年度は、活動を拡大するのではなく、市民巻き込み型の活動充実にしてはどうか。

・神崎川流域のドローンで映した画像がマロニーさんにある。とても素晴らしく、他の河川かと思うほど。一度映像を見てみれば、河川敷の緑化活動にも熱が入るのではないか。

・関西大学のごみゼロウォーク、取り組んでくれたことに感謝。天神祭の際、近畿大学のキサ先生の元で学んだ方の取り組み方が素晴らしかった。一度、運営方法等、教

授してもらってはどうか。

4 助成金の申請について

- ・申請活動の収支計画（参考資料：セブンイレブン記念財団助成金 2019年度活動助成 提出書類確認表 7 ページ目）各部会提出が必要。11月15日締切（当日消印有効）。
- ・三輪代表、福井副代表が申請書の作成を担当。ただし、今後は、会員が主体的に書類作成に関わることが求められる。
- ・参考資料第4号議案は、そのまま入力するが、セブンイレブンの返金分は抜いて入力する。今回は、東洋ゴムは抜いておく。
- ・マニュアルを残しておく来年度から少しは申請が楽（ほとんどがコピー、貼り付け作業）になるので三輪代表、福井副代表のマニュアル作成が必要。

5 準公金等の取り扱いについて

- ・吹田市における職員による準公金の取り扱い基準が定められた。これによると、原則、現金の支出入は認められない。ただし、一部、現金を取り扱うことについて庁内の調整が済んでいるので、現金取り扱いについて、本会内部の基準に従うことをルールとする。
- ・事務局で、「アジェンダ21すいた 現金の取り扱い基準（案）」を作成したので、次回、最終的に基準内容を決定する。
- ・第2条第2項第1号の場合で、領収証は事務局で作成（または、領収証のフォーマットを作りデータで送付）するため、事前連絡が必要となる。
- ・申請内容の誤り等により現金を本会の会計に戻す場合、返納金の手続きが必要となる。
- ・関西大学の方に会計をして頂いていたが、事務手続き上の関係から平成30年10月から佐藤幹事が会計を担当する。

〔アジェンダ21すいた 現金の取り扱い基準（案）補足〕

- ・（適用範囲）の2 本会へ会員が現金を納入する場合に「(4)その他収入（返納金を含む）」を追加。
- ・「第2条第2項第2号及び第3号の場合」を、「第2条第2項第2号及、3号及び第4号の場合」に変更。

6 その他

- ・特になし。

次回の日程

平成30年12月12日（水）10：00～ 研修室（低層棟3階）